

【別添1】

○教員養成に対する本学の理念

本学の大坪修理事長は、論語の精神である「仁・忠・恕」が人の道であり、特に医療に携わる者として、「忠恕」の精神が重要であると述べています。忠（まごころ）と恕（おもいやり）の心は、知識基盤社会と言われ科学技術やICTが進歩・複雑化する現代においては、人間形成の基礎となるので、このことを強く認識し、子どもたちの命の尊厳を守り、他の人の基本的権利を認め合うことができる教員を養成することを目指しています。

本学教職課程の使命は、食と健康に関する確かな専門性と豊かな人間性、道徳・倫理観を持ち、社会に貢献できる教員を養成することです。本学のシンボルマークは、ハート（心）を表し、本学が目指す忠恕（まごころとおもいやり）の心で子ども達や人々に接する教育者を育成することを表現しています。

○本学教職課程の目指す教員像

本学の教職課程は、次に挙げる資質や能力を備えた栄養教諭の養成に取り組みます。

- 1) 栄養教諭として必要な専門性と授業実践力のある教員
- 2) 豊かな人間性と教育者としての熱意、責任感、高い倫理観と規範意識を有する教員
- 3) 「チーム学校」や地域の食育計画の担い手として社会に貢献できる能力を有する教員
- 4) 広い学問領域に対する教養と見識を身に着け、探求心を忘れずに、常に新しい知識や技術・技能を学び続けていく向上心を持ち、食育の発展に寄与できる能力を有する教員

○目標を達成するための計画

管理栄養士課程の授業は、講義だけでなく学内実習、学外実習、演習などがありますので、しっかりと教職課程の履修計画を立てさせて、学修に取り組むよう指導しております。

教職課程の年次スケジュール（概略）

